

メキシコへのあこがれを、花と花瓶に託して。



ガラス作家・高臣大介氏の『花瓶』

～映画「しあわせのパン」の舞台、月浦町より～

北海道洞爺湖月浦にあるガラス工房で、作家さんの手によって、ひとつひとつ手作りされたガラスです。無色透明なガラスを宙吹きという技法で作っていますので、ひとつひとつ風合いが違います。

高臣さんの、憧れの国メキシコ。そのメキシコへの想いを形にしたら、こんな素敵な花瓶が生まれました。



入れ口の部分が、メキシコのつば広帽・ソブレロを彷彿とさせるデザインです。

左の写真のように、大ぶりのダリアを大胆に飾ると、こんなにゴージャス。



カビン from メキシコ

¥5,250

申込番号 : BG-10

セット内容 : 1個

サイズ : 口径 80×高さ 120mm

※サイズはおおよその目安です。